

いのち THEIR LIVES WERE TOO SHORT. 生命のメッセージ展

これまでの歩み

2001年3月、東京駅八重洲口広場にて16命のメッセンジャーによる第1回目の生命のメッセージ展を開催してから、今年で22年目になります。本開催におけるメッセンジャーは現在150命にまで増え、今年4月に150回目という節目を迎える京都で開催されました。また10命から50命程度で行われるミニメッセージ展においては毎年130回以上が開催されています。2009年の沖縄会場は琉球大学で開催し、近年では、特に学校現場での開催に力をいれております。さらに自治体、交通安全イベント、矯正施設など様々な場所でいのちの大切を伝えるため、メッセンジャーたちは日々全国各地を飛び回っています。

これまで沖縄県では当会の主催で2008年1月、2009年1月、2013年9月と、過去に3回の本開催を行っており、今年は「当会15周年記念としてぜひメッセージ展を開催したい」と、9年ぶりとなる50命のミニメッセージ展を企画しました。

